

新湊西部保育園と新湊保育園の今後のあり方について

1 経 緯

新湊西部保育園は、平成28年4月の入園児童数は17人で、今後とも入園児童数の減少が見込まれることから、集団生活を維持することが困難になります。また、新湊西部保育園と新湊保育園の建物は、両園共に老朽化が著しく、早急に大規模改修又は改築が必要となっています。

このようなことから、平成28年12月に策定した「新たな民営化方針」に基づき、新湊西部保育園と新湊保育園の今後のあり方を検討するため、本年1月30日に、当該地区の保護者会の代表者や地域の代表者、教育・保育に関する専門分野の代表者等で構成する「地域部会」を設置し、第1回会議を開催しました。

2 地域部会の開催概要

(1) 開催日時 平成29年1月30日（月）午後7時から

(2) 開催場所 新湊消防署 3階大ホール

(3) 開催内容

- ・地域部会の設置について
- ・市立新湊西部保育園、新湊保育園の現状と課題について
- ・両園の今後のあり方について

(4) 会議概要

この会議では、市から提案した今後の方向性について、概ね部会としての了承が得られました。

ただし、委員の中から地元住民に対して、経緯と今後の方向性について説明してほしいとの要望があったため地元説明会を開催しました。

3 住民説明会の開催概要

(1) 開催日時 平成29年2月20日（月）午後7時30分から

(2) 開催場所 庄西コミュニティセンター 第1会議室

(3) 開催内容

- ・新湊西部保育園の現状と保育環境への影響
- ・射水市の公共施設に関する考え方について
- ・今後の方向性について

(4) 説明会概要

庄西地域において、地域住民及び新湊西部保育園保護者向けの説明会を開催し、特に反対する意見はありませんでした。

保護者の1人から、送迎に関して園周辺の道路環境整備に関する要望がありました。

4 市立新湊西部保育園と新湊保育園の今後の方向性について

① 保育環境について

一般的に集団生活が必要とされる3歳以上児の減少が著しく、子どもたちの育ちを考えると現在、交流事業も行っている新湊西部保育園と新湊保育園の統合が望ましい。

② 保育施設について

ア 整備手法

園舎は、両園共に老朽化し大規模改修又は改築が必要となっていることから、新たに統合保育園等を、民間活力を活用（民営化）し新設することが望ましい。

イ 保育施設の種類

市子ども子育て支援事業計画で設定した「教育・保育提供区域」において、当該保育園が位置する北西地区には、民間を含めた幼稚園が無いことから、この地区の幼稚園需要を満たす保育園と幼稚園の両方の良さを併せ持った「認定こども園」として整備することが望ましい。

③ 建設場所について

両地区の子どもが、これまで通学していた旧新湊中学校跡地に、平成28年3月市議会定例会において「旧新湊中学校跡地の利活用について」で示された保育園用地に、新築することが望ましい。

5 今後の流れ

・第2回地域部会の開催



・市議会に引受法人募集開始の報告



・引受法人募集開始



・引受法人選考委員会



・引受法人決定、通知



・市議会に引受法人決定の報告



・引受法人が新築に向け設計等の準備を開始



・保護者、市、引受法人との三者協議開始



・開園するまでには、設計、工事期間や国への建設補助金に関する事務等の日程を勘案すると、概ね2年から3年の期間が必要です。